

# みんなで、みんなの、元気であかるい まちづくり

地域のみなさんの声や第7次地区福祉計画での活動の振り返りなどから、鳴尾東分区の地域の課題を整理し6年間（H27年～H32年）の活動の計画をまとめました。  
この計画に基づいて地域の関係機関と連携しながら活動を進めていきたいと思えます。



## 重点活動について

### みんなで みんなの 居場所づくり

より身近な場所で住民がつどえる場や、住民誰もが気軽にふれあえる場づくりを進めます。

- ・ 分区事業における居場所づくりの充実（昼食会、いきいきサロン、子育てサロン、地区 VC（こだま）、青葉のつどい等）
- ・ 地域活動（拠点）等と連携した居場所づくり（鳴尾老人福祉センター、西宮いきいき体操、放課後子ども教室、児童館等）
- ・ 地域諸団体等と連携した居場所づくり（自治会、武庫川女子大学、なごみ等）

### みんなで みんなの あんしんづくり

地域の中の様々な団体、機関、施設等と連携・協働しながら、住民の日々の安心を生み出す取り組みを進めるとともに、災害時の支援体制の整備を進めます。

- ・ 分区事業におけるあんしんづくりの充実（地区ネットワーク会議、地区 VC、あんしんキット継続配布等）
- ・ 地域活動や諸団体、学校、専門機関等と連携したあんしんづくり（自治会・自主防災（災害時）・地域包括支援センター等）

### みんなで みんなの 地域づくり

住民が気軽に地域活動に参加してもらえるような取り組みを充実するとともに、地域活動の推進のための連携促進や住民への広報活動の充実をさらに進めます。

- ・ 分区事業における地域づくりの充実（こだまにおけるボランティアの発掘・育成、お片づけ隊の継続実施、広報の充実等）
- ・ 地域内の連携促進による地域づくり（さくらフェスタへの参画、武庫川女子大学やなごみと連携した地域活性等取り組み等）